

	これまでの学習をふまえて、世界中の人々がインターネットにアクセスできる社会の実現のための課題は何でしょうか。5行以上の文章で教えてください。
3301	発展途上国の人々もインターネットが使える環境にするために、国と国との間の海底ケーブルを今よりも張り巡らせて、より多くの人が情報通信機器が使える環境を作ることが社会の実現の課題である。
3305	世界中の人々がインターネットにアクセスできる社会の実現のためにできること。それは発展途上国の人々がインターネットにアクセスできる様にするための環境を整え通信端末を揃えることが課題である。
3308	世界中の人々がインターネットにアクセスできる社会を実現するためには、世界中の国々が海底ケーブルでつながり、各国内で電波塔や電線の整備、周辺機器が普及することが必要であるが、現在途上国では携帯電話の回線数は増加しているものの、電線の整備が必要な固定電話は人口に比べて回線数は少ない。 そのため、世界中の人々がインターネットにアクセスできる社会を実現するには、途上国の電線の整備が課題である。
3311	先進国で人口が多いほど海底ケーブルがたくさん繋がっている傾向にある。反対に、発展途上国で人口が少ないほど海底ケーブルは繋がっていない傾向にある。だから発展途上国にも海底ケーブルをたくさん繋げ、インターネットが繋がる幅を増やしていくことが課題である。
3314	海底ケーブルを世界中に配備し、電子機器が買えない発展途上国の人々に安く購入できるように先進国が使わなくなった携帯電話などを集める。そして、購入した携帯を使えない人には使い方を教える動画などを事前に作成して見
3317	お金の無い途上国は、海底ケーブルが少なく、インターネット設備もないため通信需要が低い。また、一部の途上国は、固定電話が普及しなかったため、先進国に比べ携帯電話がはやく普及した。だから、世界中がインターネットで繋がれるようにするには、海底ケーブルを複数設置し、携帯電話の通信設備を整える必要がある。

	これまでの学習をふまえて、世界中の人々がインターネットにアクセスできる社会の実現のための課題は何でしょうか。5行以上の文章で教えてください。
3321	世界中の人々がインターネットにアクセスできるようにするためには、電子機器や海底ケーブルを張り巡らせるなど費用が多くかかる。そのため、途上国は経済活動を活発にし、通信需要を高め、インターネット普及率をあげることが課題である。
3328	国際電話が繋がっているのは、海底ケーブルが国と国でつながっているからである。ケーブルの少ないところほど経済活動も通信量も少ない。GDPが低くて人口の少ない発展途上国は、経済活動が活発ではなく、インターネットがあることが「当たり前」ではない。だから、発展途上国の人達がインターネットを使えるようになることが課題である。
3333	世界中の人々がインターネットにアクセス出来るようにするには、経済活動が活発でなく、人口が少ない発展途上国の人々の利用を増やすことだ。まずは、先進国と発展途上国の通信需要の格差を無くすために、海底ケーブルを発展途上国の周りに増設し、ネット環境をつくる。その海底ケーブルを敷設するには、多額の資金が必要になるため、経済活動が活発な国が積極的に投資をする。そして、スマホやパソコンなどの通信機器を揃えるには、人口を増やし各国のGDPやGNIを増やすことが課題である。
3339	世界中の人々がインターネットにアクセスするためには、海底ケーブルが必要になる。ですが、先進国と途上国の間には海底ケーブルの本数に格差がある。なので、途上国にも、もっと多くの海底ケーブルを敷設する必要がある。また、同じ経路に本数を増やして地震やサメに噛まれて切れても他国との通信手段を途切れさせないよにするのが課題である。また、インターネットにアクセスするためには前提として通信機器がないとアクセスすることが出来ないのので、1人あたりのGDPをあげることが課題である。

	これまでの学習をふまえて、世界中の人々がインターネットにアクセスできる社会の実現のための課題は何でしょうか。5行以上の文章で教えてください。
3404	世界中の人々がインターネットにアクセスできる社会の実現のためには、発展途上国の通信機器の普及率を増やすことだ。そのためには、海底ケーブルの数を増やすことが課題である。
3406	インターネットを使うためには、海底ケーブルが必要であり、海底ケーブルがたくさん繋がっているところは、人口が多く経済活動が活発なので通信需要が高い。なのでGDPを高くしていくことが必要である。
3407	経済活動を増やすことによって、国民一人あたりのGDPを上げる。その結果、通信料などを払える人が多くなり、それにより、発展途上国では携帯電話が普及する。それに伴い、海底ケーブルを増やす必要がある。
3414	国際電話が繋がるのは国と国とが海底ケーブルで繋がっているからである。しかし、海底ケーブルは先進国に多く、発展途上国に少ない。これは、発展途上国の人口・通信需要が少なく、経済力が活発ではないからである。そのため、1人あたりのGDPが少なくインターネットを当たり前に使え環境ができていなかった。しかし、固定電話の普及が遅かった分携帯電話の普及がはやかった。このことを生かして、発展途上国全体がもっと携帯電話を普及させ、インターネットを当たり前に使え人を増やし世界中の人々がインターネットを使えるようにするべきである。
3419	世界中の人々がインターネットにアクセスするためにはまず、発展途上国の人々がインターネットにアクセスできるようにならないといけない。そのためには、発展途上国の1人あたりのGDPやGISが高くなるように先進国が支援して行くことが課題である。

	これまでの学習をふまえて、世界中の人々がインターネットにアクセスできる社会の実現のための課題は何でしょうか。5行以上の文章で教えてください。
3422	発展途上国には海底ケーブルや通信機器が少ないため、インターネットにアクセスできないところがある。そのため、発展途上国に海底ケーブルや通信機器を増やすことが、世界中の人々がインターネットにアクセスできる社会の実現に必要な課題である。
3433	世界中で国際電話が繋がっているのは、国と国とが海底ケーブルで繋がっているからであり、海底ケーブルは人口が多く経済力がある国に多く、人口が少なく経済活動が活発で無い国には海底ケーブルが少ない。また、1人あたりのGDPが少ない途上国ではインターネットが使える環境が当たり前ではないため、その途上国の人々がインターネットにアクセスできてない無という現状が課題である。
3438	私たちが当たり前のようにインターネットが使えるのは国と国で海底ケーブルが結ばれているからである。しかし、トンガのように海底ケーブルがほぼ敷かれてない国もありインターネットを当たり前に使えてない人が約28億人もいてその格差が問題となっている。その問題を解決させるため発展国は途上国を支える課題がある。
3515	世界中の人々がインターネットにアクセスできる環境作りを作るために、海底ケーブルの回線本数を増やし、1人あたりのGNIや、GDPを高め、スマートフォンや、パソコンなどを買える環境作りを作る必要があると私は考える。
3519	海底ケーブルが少ない発展途上国や、経済活動があまり盛んでない国などに海底ケーブルを設置することは、陸上にアンテナやケーブルなどを多く設置するなど、インターネットにアクセスできる環境を作るために、国ごとでのGDPなどを上げていくことが課題である。
3527	海底ケーブルが少ない発展途上国や経済がさかんではない国などに海底ケーブルを設置することや、インターネットにアクセスすることができる環境を作るための国としてのgdp.gniなどを上げて経済力を発展させることが課題。

	これまでの学習をふまえて、世界中の人々がインターネットにアクセスできる社会の実現のための課題は何でしょうか。5行以上の文章で教えてください。
3609	多くの人々がインターネットに接続できる社会にするためには人口の少ないところと多いところがあるため海底ケーブルをより増やす必要がある。また、途上国の経済活動にもアクセスできるように回線数を増やす
3613	世界全体を通してもっと多くの地域に海底ケーブルの設置をすること。経済の発展があまり無いところでのインターネットアクセスには、通信料を安くするなどの措置が必要だと思う
3614	海底ケーブルが敷設されていない国に海底ケーブルを複数繋げ回線手段を確保する。発展途上国の中でも経済力が劣っている国に対して先進国が技術面、経済面で援助し世界各国インターネットを使えるようにする。
3618	世界中の人たちがインターネットにアクセスできる社会の実現のための課題は、国の人口が多い少ないを関係なしに海底ケーブルを張り巡らせ、まだインターネットにアクセスできていない残りの38%の人達を使えるようにすること。
3632	人口の少ない国にも海底ケーブルを張り巡らせ誰でも無料で使えるようにする。地震や火山が起きたときにも使えるように別の回線を用意する。子供から高齢者まで利用できるようにアンテナやケーブルを簡単に接続できるようにする。
3637	安定したインターネットに接続するための海底ケーブルが集中して繋がっている場所は、人口が多く経済的に発展している先進国に多いが、発展途上国では、そうではない国が多く、機器があっても回線が通っていなかったり、個人の経済的余裕がなく使えない
3638	日本などの先進国がお金を出し合い途上国の各国に携帯電話やインターネットの接続を無料で提供したり海外と繋がる海底ケーブルを増やして他国との情報格差を無くすことが必要。

	これまでの学習をふまえて、世界中の人々がインターネットにアクセスできる社会の実現のための課題は何でしょうか。5行以上の文章で教えてください。
3702	海底ケーブルの多さは人口の密度、経済力で通信需要があるかないかで決まるので、途上国は経済力を発展させ、回線数を伸ばすこと、先進国は技術を他国に伝えてより広めていくことが課題だと考えました。
3705	1節で学んだ海底ケーブルの説明や仕組みについて1から世界へ広めていくことが大切だと思う。そして、一つでも多くの国に海底ケーブルを敷設し、携帯電話を普及させ、現在インターネットを利用できていない人たちにアクセスしやすい社会を提供する。
3712	世界中の人たちがインターネットにアクセス出来るようにするには海底ケーブルが必要で海底ケーブルは経済力が高い国に集まっているため、1人あたりのGNIやGDPを高めたリインターネット普及率を上げて経済力を高め、海底ケーブルを増やすことが課題である。
3716	世界各国が協力し海底ケーブルの少ない国は増設しインターネットや電話があまり普及していない発展途上国と先進国の経済の差を縮めることと大手のIT企業は1人でも多くの人が通信機器を持てるようにコストを下げるよう努力する事
3720	発展途上国のようなケーブルの繋がっている数が少ない国に、先進国のように複数のケーブルを繋げるためには、海底ケーブルの他に地上でもアンテナを設置したり、人口が少ない国や1人あたりのGNIやGDPをあげ、経済力を高めることが課題である
3722	インターネットにアクセスしやすい社会にするためにはインターネット普及率を上げる必要がある。そのためには通信網を整えるために投資できるお金をつくるために1人あたりのGNIを上げることが課題である。

	これまでの学習をふまえて、世界中の人々がインターネットにアクセスできる社会の実現のための課題は何でしょうか。5行以上の文章で教えてください。
3731	発展途上国は先進国に比べ人口が少なくGDPも低いため、海底ケーブルの張られている密度が小さくまた、インターネットを繋ぐための機器を買う金銭的余裕がまだないと考えられる。だが、近年では途上国の携帯普及率の伸びははるかに大きい。それは途上国の経済成長が発展してきているからだと考えられるそうすると今の海底ケーブルだと足りず、インターネットを利用できる環境があるのに利用しにくい国が出てくるかもしれない。なので海底ケーブルを世界中まんべんなく張ることが課題だ。
3733	海底ケーブルが粗密なところは低温にも耐えられる海底ケーブルやサメや錨が原因で切れてしまわないように強度を上げる。そして、海底ケーブルが災害などで切れても情報が切断されないようにバックアップをつくる。先進国は発展途上国と比べて経済が発展していないので、経済を今より回して携帯電話を普及させる。
3814	インターネットにアクセスできる社会を実現するためには、海底ケーブルの少ないところに設置すること途上国の経済の発達、携帯電話の普及率をあげることが課題である。
3815	世界各国が協力し海底ケーブルの少ないところは増設し、それと同時に陸上のケーブルも増やしアンテナを設置しインターネットにアクセスできる環境を作るため、インターネットがあまり普及していない途上国などでは、国内でのGDPやGNIを上げ経済力を高め企業努力をすることが課題となってくる。
3818	課題の1つは、インターネットはほとんどが海底ケーブルで繋がっているから海底ケーブルを増設する。もう1つは、今、発展途上国の方が回線数をはるかに多く経済が発展してきていることが分かるから経済力を高める。

	これまでの学習をふまえて、世界中の人々がインターネットにアクセスできる社会の実現のための課題は何でしょうか。5行以上の文章で教えてください。
3823	インターネットにアクセスしやすい社会を実現するために、インターネット普及率を上げる必要がある。そのためには陸上の通信網を整えたり、海底ケーブルを増設するのに投資できるお金を作るための1人あたりのGIPをあげる必要が課題である。
3825	世界中の人々がインターネットにアクセスできる社会の実現のためには、経済力があり人口が多い国だけでなく、発展途上国にも多くの海底ケーブルを敷設することや、先進国と発展途上国の貧富の差を縮めることが課題である。
3829	日本などの先進国が南半球に多い途上国の各国に無料で端末を使用、または無料で貸し出しをできるようなサービスを提供し、インターネットを利用したくても利用できない人のために世界中の国で協力して行動することが求められている。